

骨髄移植(BU/CY)を受けられる患者さまへ

月 日	経過																																																	
経過	-9	-8	-7	-6	-5	-4	-3	-2	-1	当日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	32日	33日	34日	35日	36日	37日	38日	39日	40日
治療・薬剤 (点滴・内服)	点滴 (抗がん薬) 1日4回 6° 12° 18° 23°										点滴 (抗がん薬) 1日1回										●点滴 ・免疫抑制薬(移植1日前より) ・栄養 ・抗菌薬(熱が出たり感染が疑わしい時) ・白血球を増やす点滴(経過によって) ●輸血(貧血がある時や血小板数が下がっている時)																													
処置	○点滴の管の挿入(鎖骨の下の静脈)										○看護師による刺入部の観察、消毒										急性GVHDへの対処 生着日																													
症状の出現時期	白血球数																																																	
	血小板数																																																	
	下痢																																																	
	口内炎																																																	
	吐き気																																																	
	発熱																																																	
	黄疸																																																	
検査	○血液検査(週2回~3回) ○血液の細菌培養検査(発熱時)										体重測定(1日2回 7時、16時) 蓄尿																																							
活動	制限なし	無菌室内は制限なし(無菌室からは出られません)																																						★ 好中球が500/μL以上で、クリーンルームより退室可能です(マスク着用)										
食事	普通食	無菌ラップ食(吐き気、下痢がひどい場合は絶食) 食事形態など、食事変更ができます																																						★ 下痢、吐き気がなくなり白血球が増加したときは食事開始します(流動食より)										
清潔	入浴可能(体調の良い時は入浴できます)																																																	
排泄	うがい(少なくとも1日5回 起床時、毎食前後、寝る前) (口内炎の痛みが強いつきは、痛み止めのうがい薬などがあります) 食後の歯磨き 手洗い																																																	
	排便後は必ずウォシュレットを使用																																																	
患者様及び御家族への説明	受持医が入院診療計画書について説明いたします 看護師が無菌室入室後の生活について説明いたします 薬剤師が内服についての説明いたします										栄養士が食事開始について説明いたします																																							

免疫抑制薬の点滴は、食事が取れるようになったら内服へ切り替えます



この図はあくまでも標準的な経過です。症状に関しては、個人差がありますので、すべての方がこの通りの経過を辿るとは限りません。

*この表は治療の目安です 患者様の状態によって変わる事があります